

分析結果報告書

株式会社ブリッジカンパニー 御中
件 名

肥料分析

受付番号： 10-6901

発行日： 平成 23 年 6 月 8 日

計量証明登録番号 広島県 第 K -50 号
事業者：中外テクノス株式会社
事業所：中外テクノス株式会社 環境事業本部
所在地：広島市西区横川新町 9 番 1 2 号
TEL：(082)295-2263 FAX：(082)295-2298

計量管理者 環境計量士 後藤 壽久

分析責任者 分析技術査長 大上 政規

ご依頼による分析結果を、下記のとおり報告致します。

試料の種類	肥料	採取年月日	—	採取者	他社	受付年月日	H23.5.17
採取場所	—					個数	1

分析の対象および単位		分 析 の 結 果			分 析 の 方 法
		汚泥肥料	定量下限	基準値	
アルキル水銀化合物	mg/L	検出せず	0.0005	検出されないこと	S46環告第59号付表2
水銀又はその化合物	mg/L	検出せず	0.0005	0.005以下	S46環告第59号付表1
カドミウム又はその化合物	mg/L	検出せず	0.001	0.3以下	JIS K0102(2010)-55.4
鉛又はその化合物	mg/L	0.07	0.01	0.3以下	JIS K0102(2010)-54.4
有機りん化合物	mg/L	検出せず	0.1	1以下	S49環告第64号付表1
六価クロム化合物	mg/L	検出せず	0.02	1.5以下	JIS K0102(2010)-65.2.2備考15 JIS K0102(2010)-65.2.1
砒素又はその化合物	mg/L	0.16	0.005	0.3以下	JIS K0102(2010)-61.2
シアン化合物	mg/L	検出せず	0.1	1以下	JIS K0102(2010)-38.3
ポリ塩化ビフェニル	mg/L	検出せず	0.0005	0.003以下	S46環告第59号付表3
トリクロロエチレン	mg/L	検出せず	0.03	0.3以下	JIS K0125(1995)-5.2
テトラクロロエチレン	mg/L	検出せず	0.01	0.1以下	JIS K0125(1995)-5.2
ジクロロメタン	mg/L	検出せず	0.02	0.2以下	JIS K0125(1995)-5.2
四塩化炭素	mg/L	検出せず	0.002	0.02以下	JIS K0125(1995)-5.2
1,2-ジクロロエタン	mg/L	検出せず	0.004	0.04以下	JIS K0125(1995)-5.2
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	検出せず	0.02	0.2以下	JIS K0125(1995)-5.2

分析の対象および単位		分 析 の 結 果			分 析 の 方 法
		汚泥肥料	定量下限	基準値	
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	検出せず	0.04	0.4以下	JIS K0125(1995)-5.2
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	検出せず	0.3	3以下	JIS K0125(1995)-5.2
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	検出せず	0.006	0.06以下	JIS K0125(1995)-5.2
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	検出せず	0.002	0.02以下	JIS K0125(1995)-5.2
チウラム	mg/L	検出せず	0.006	0.06以下	S46環告第59号付表4
シマジン	mg/L	検出せず	0.003	0.03以下	S46環告第59号付表5
チオベンカルブ	mg/L	検出せず	0.02	0.2以下	S46環告第59号付表5
ベンゼン	mg/L	検出せず	0.01	0.1以下	JIS K0125(1995)-5.2
セレン又はその化合物	mg/L	0.01	0.01	0.3以下	JIS K0102(2010)-67.2

特記事項

検出せずとは定量下限未満の値のことである。

溶出試験

試料の調製はS48環告第13号(イ)産業廃棄物に含まれる金属等の検定方法に従った。

S48環告第13号(最終改正:平成20年1月21日環境省令第1号)

S46環告第59号(最終改正:平成21年11月30日環境省告示第78号)

S49環告第64号(最終改正:平成20年4月1日環境省告示第42号)

基準値は「金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める省令(昭和48年2月17日総理府令第5号:最終改正:平成18年12月15日環境省令第36号)」による。

持込試料により実施。

分析結果報告書

株式会社ブリッジカンパニー 御中
件 名

肥料分析

受付番号： 10-6901

発行日： 平成 23 年 6 月 8 日

計量証明登録番号： 広島県 第 K -50 号
事業者： 中外テクノス株式会社
事業所： 中外テクノス株式会社 環境事業本部
所在地： 広島市 西区 横川 新町 9 番 1 2 号
TEL： (082) 295-2263 FAX： (082) 295-2298

計量管理者 環境計量士 後藤 壽久

分析責任者 分析技術室長 大上 政視

ご依頼による分析結果を、下記のとおり報告致します。

試料の種類	肥料	採取年月日	—	採取者	他社	受付年月日	H23.5.17
採取場所	—					個数	1

分析の対象および単位		分 析 の 結 果			分 析 の 方 法
		汚泥肥料	定量下限		
水素イオン濃度 (pH)	—	8.0 (24℃)	現物ベース		肥料分析法 (1992)-3.3.1
含水率	%	23.6	現物ベース		肥料分析法 (1992)-3.1.1
強熱減量 (有機物)	%	65.1	乾物ベース		肥料分析法 (1992)-3.2.1
炭素全量 (C)	%	31.4	乾物ベース		堆肥等有機物分析法-Ⅱ.3.(1)
有機態炭素	%	19.9 (26.1)	現物ベース (乾物ベース)		肥料分析法 (1992)-7.1
窒素全量 (N)	%	2.88 (3.77)	現物ベース (乾物ベース)		肥料分析法 (1992)-4.1.1
リン全量 (P)	%	1.25 (1.63)	現物ベース (乾物ベース)		肥料分析法 (1992)-4.2.3
カリウム全量 (K)	%	0.50 (0.66)	現物ベース (乾物ベース)		肥料分析法 (1992)-4.3.c.a
電気伝導率 (EC)	ms/cm	3.9	現物ベース		肥料分析法 (1992)-3.4.1
炭素率 (C/N)	%	7	現物ベース		肥料等分析法 (2011)-4.11.2
磷酸全量 (P ₂ O ₅)	%	2.86 (3.74)	現物ベース (乾物ベース)		肥料分析法 (1992)-4.2.3
加里全量 (K ₂ O)	%	0.60 (0.79)	現物ベース (乾物ベース)		肥料分析法 (1992)-4.3.c.a

分析の対象および単位		分 析 の 結 果			分 析 の 方 法
		汚泥肥料	表示ベース		
0.5M塩酸可溶性石灰(CaO)	%	3.76 (4.92)	現物ベース (乾物ベース)		肥料分析法(1992)-4.5.c.b 及び7.5
0.5M塩酸可溶性苦土(MgO)	%	0.45 (0.59)	現物ベース (乾物ベース)		肥料分析法(1992)-4.6 及び7.5
アルカリ分(Ca+Mg)	%	4.64 (6.07)	現物ベース (乾物ベース)		肥料分析法(1992)-4.5.2.3 及び7.5
塩素(Cl)	%	0.37	乾物ベース		肥料分析法(1992)-5.5.1
高位発熱量	kJ/kg	13400	乾物ベース		JIS M8814

特記事項

肥料分析法(農林水産省農業環境技術研究所法-1992年版)
堆肥等有機物分析法(財団法人日本土壌協会-平成12年8月)
持込試料により実施。

分析結果報告書

株式会社ブリッジカンパニー 御中
件 名

肥料分析

受付番号： 10-6901

発行日： 平成 23 年 6 月 8 日

計量証明登録番号： 広島県 第 K -50 号
事業者： 中外テクノス株式会社
事業所： 中外テクノス株式会社 環境事業本部
所在地： 広島市西区横川新町 9 番 1 2 号
TEL： (082) 295-2263 FAX： (082) 295-2298

計量管理者 環境計量士 後藤 壽久
分析責任者 分析技術室長 大上 政視

ご依頼による分析結果を、下記のとおり報告致します。

試料の種類	肥料	採取年月日	—	採取者	他社	受付年月日	H23.5.17
採取場所	—					個数	1

分析の対象および単位		分 析 の 結 果			分 析 の 方 法
		汚泥肥料	定量下限	基準値	
砒素 (As)	mg/kg・Dry	3.8	0.1	50以下	肥料分析法(1992)-5.24.2
水銀 (Hg)	mg/kg・Dry	0.11	0.01	2以下	肥料分析法(1992)-5.12.1
ニッケル (Ni)	mg/kg・Dry	13	1	300以下	肥料分析法(1992)-5.21.2
クロム (Cr)	mg/kg・Dry	18	1	500以下	肥料分析法(1992)-5.8.2
鉛 (Pb)	mg/kg・Dry	8.9	0.5	100以下	肥料分析法(1992)-5.19.1
銅 (Cu)	mg/kg・Dry	75	1	—	肥料分析法(1992)-5.18.2
亜鉛 (Zn)	mg/kg・Dry	200	1	—	肥料分析法(1992)-5.1.2
カドミウム (Cd)	mg/kg・Dry	0.55	0.05	5以下	肥料分析法(1992)-5.6.1
		以 下 余 白			

特記事項

肥料分析法(農林水産省農業環境技術研究所法-1992年版)

基準値は「肥料取締法に基づき普通肥料の公定規格を定める等の件(昭和61年2月22日農林水産省告示第284号、最終改正：平成20年2月29日農林水産省告示第320号)」による。

持込試料により実施。

分析結果報告書

株式会社ブリッジカンパニー 御中
件 名

肥料分析

受付番号: 10-6901

発行日: 平成 23 年 6 月 8 日

計量証明登録番号: 広島県 第 K -50 号
事業者: 中外テクノス株式会社
事業所: 中外テクノス株式会社 環境事業本部
所在地: 広島市西区横川新町 9 番 1 2 号
TEL: (082) 295-2263 FAX: (082) 295-2298

計量管理者 環境計量士 後藤 壽久
分析責任者 分析技術室長 大上 政規

ご依頼による分析結果を、下記のとおり報告致します。

試料の種類	肥料	採取年月日	—	採取者	他社	受付年月日	H23.5.17
採取場所	—					個数	1

分析の対象および単位		分 析 の 結 果			分 析 の 方 法
		汚泥肥料			
大腸菌群	CFU/g	200未満			デシコロイト寒天培地法
黄色ブドウ球菌	CFU/g	不検出			卵黄加マノンitt食塩培地法
サルモネラ菌	—	陰性			サルモネラ増菌培地による分離培養方法
		以 下 余 白			

特記事項

持込試料により実施。